

ノリ養殖情報 第20号

令和8年1月23日（出庫10日後）
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

珪藻プランクトンが増加しています！アカの感染が拡大しています！

1 養殖概況

1回目の摘採が開始されています。

2 海況（23日満潮時・右表）

水温：平均9.3℃と、平年並みでした。

比重：平均22.5でした。

栄養塩：平均5.7マイクロ（ $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ ）でした。

プランクトン：主な種類は珪藻（キトヒス、スイトヒ等）でした。

3 ノリの病害、生長など（23日調査）

- ・色調は正常でした。
- ・アカは5調査点で確認され、すべて軽度でした。
- ・アカの病斑は顕微鏡サイズと肉眼サイズです。
- ・原形質吐出は8調査点で確認され、すべて軽度でした。
- ・ツボは確認されませんでした。
- ・付着細菌は確認されませんでした。

4 今後の管理

- ・珪藻プランクトンが増加しており、カラマには沖合を中心にさらに栄養塩が減少すると考えられます。それまでに1回目の摘採を終了し、網の高さはハラで2.2m以上にしてください。
- ・アカの感染が拡大しています。27日から30日は干潮位の高いカラマとなり、重症化する恐れがあります。速やかに摘採し、活性処理を行ってください。
- ・原形質吐出が広範囲で確認されています。低吊りや無干出は「クモリ」「スミノリ」の原因となるため、適切な干出をとってください。
- ・活性処理は200倍程度を目安とし、必ず再利用を行ってください。

次回の調査は1月26日（月）の予定です。

1月23日（旧暦5日）の海況

漁場名	調査点	水温 (°C)	比重	栄養塩 ($\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$)	プランクトン (cc/100L)	アカ	葉長 (cm)
4号	1	9.0	17.2	21.8	1.2	●	20
6(2)号	12	9.7	23.1	3.1	-	○	20
七つはぜ	11	9.4	22.7	3.5	3.9	●	15
よりあわせ	A	7.7	21.4	10.8	-	○	10
えどなかつ	2	8.6	22.1	6.7	-	○	15
にしのかつ	3	8.9	22.2	4.3	2.3	○	20
たかつ	4	9.0	22.6	4.6	-	○	18
せいどまり	B	8.7	22.6	4.2	8.6	○	21
13号	10	9.1	23.0	2.0	-	○	8
20号	9	9.0	22.8	2.1	2.2	○	20
24号	8	9.5	23.2	1.9	-	●	25
ひやっかん	5	9.3	22.9	3.4	4.3	○	21
22(1)号	6	9.8	23.4	2.3	-	○	8
25号	7	9.9	23.2	2.2	4.6	○	20
33号	16	9.8	23.5	2.3	-	○	28
43号	13	9.9	23.2	2.3	5.1	○	18
43号	14	8.5	22.4	27.6	-	●	28
44号	15	10.0	23.5	1.6	10.3	○	30
45号	C	10.0	23.5	1.5	-	●	18
平均		9.3	22.5	5.7	4.7	5/19地点	19

アカの感染：○感染なし、●軽度、▲中度、★重度または大量感染

※プランクトン沈殿量は速報値です